栃木県なかがわ水遊園
（公益財団法人栃木県農業振興公社）

【ひとことＰＲ】

関東屈指の清流、そしてふるさとの川「那珂川」の清掃活動を通して、自然を愛する心や清流を守ることの大切さを実感して欲しい。

１０年、１００年先もきれいな那珂川を守ろう！

【団体の紹介】

（団 体 名） 栃木県なかがわ水遊園(公益財団法人栃木県農業振興公社)
（代表者名） 園長　鈴木　正光
（活動地域） 大田原市佐良土周辺
（活動内容） ・アユの放流会＆みんなの那珂川プロジェクト　※毎年 春 実施
・みんなの那珂川プロジェクト（那珂川清掃活動）※毎年 春・秋 実施
（活動対象） 河川敷（那珂川）
（活動頻度） 年１回以上
（活動人数） 約２００名
（一般参加） 可（ホームページよりお申込み下さい・当日参加も受付けています）
（問合せ先） TEL 0287-98-3055　e-mail　info@tnap.or.jp　URL　http://tnap.jp

栃木の森里川湖清掃活動等ポータルサイト

Plastics Smart

🍁「みんなの那珂川プロジェクト」🍁

【活動報告】

（日時・場所・参加団体・人数等） 9 月 12 日(土) 10:00～12:00 9 団体 合計 160 名

＊川会場：栃木県なかがわ水遊園周辺の那珂川河川敷
TOYOTA SOCIAL fes、那珂川あゆ街道推進協議会、FIGHT11、
栃木県なかがわ水遊園、一般参加者他

（拾った量）

＊川会場 ・可燃ごみ 1 袋(30L) ・不燃ごみ：1 袋(30L)
・アレチウリ：約 734 kg(45L ごみ袋 1 枚あたり約 7.2 kg×102 袋)

（活動詳細）

・みんなの那珂川プロジェクト(那珂川清掃活動)として FIGHT11(ファイトイレブン)(福島県・茨城県・群馬県・栃木県・山形県の動物園水族館のユニット)や地域の団体等が連携して開催した。
・一般の参加者様にも参加していただいた。
・特定外来生物「アレチウリ」の駆除活動を清掃活動と合わせて行った。
・高校生による、研究報告の時間を設けた。
・清掃活動後、参加者へアユの塩焼きを配布した。
・海ごみゼロウィーク 2026(日本財団海と日本プロジェクト)の企画として開催し、海ごみについてのレクチャーを行った。

（参加者の声など）

・ゴミは少なかったものの、「これらが海へ流れ着いて集まると思うと大変な量になるため、ここで回収できてよかった」と感じた。
・宝探しのようにゴミを見つけながら活動することができ、楽しく参加できた。
・抜いてもきりがないほどアレチウリが繁茂していて驚いた。
・活動後に振る舞われたアユの塩焼きがおいしく、参加者から好評であった。

（活動の様子）

栃木の森里川湖清掃活動等ポータルサイト

Plastics Smart

TOYOTA
SOCIAL
FES!!

さかな

TOYOTA SOCIAL FES!!

「みんなの那珂川プロジェクト」

【活動報告】

（日時・場所・参加団体・人数等）5 月 24 日(日)及び 5 月 26 日(火)　合計 10 団体 62 名

＊川会場：栃木県なかがわ水遊園周辺の那珂川河川敷　5 月 24 日 10:00～11:00
宇都宮動物園、加茂水族館、明治安田生命保険相互会社矢板営業所、
栃木県なかがわ水遊園、一般参加者　計 29 名

＊海会場：アクアワールド茨城県大洗水族館周辺の那珂川河口　5 月 24 日 13:00～14:30
アクアワールド茨城県大洗水族館・ボランティアスタッフ、日立市かみね動物園、
うみまちテラス（観光案内所）、栃木県なかがわ水遊園、一般参加者　計 23 名

＊山会場：八幡つつじ園地周辺　5 月 26 日 13:00～14:30
那須どうぶつ王国、那須サファリパーク、群馬サファリパーク、栃木県なかがわ水遊園
計 10 名

（拾った量）

＊山会場：　可燃ごみ　2 袋(30L)、　不燃ごみ　1 袋(30L)
＊川会場：　可燃ごみ　4 袋(30L)、　オオキンケイギク 144kg 駆除
＊海会場：　可燃ごみ 16 袋(30L)、　不燃ごみ　11 袋(30L)、
その他（大型のプラスチック製のカゴ・ブルーシート等）

（活動詳細）

・みんなの那珂川プロジェクト(那珂川清掃活動)として FIGHT11(ファイトイレブン)(福島県・茨城県・群馬県・栃木県・山形県の動物園水族館のユニット)や地域の団体等が連携して那珂川流域 3 会場(山会場・川会場・海会場)で開催した。
・一般の参加者様にも参加していただいた。(川会場・海会場)
・特定外来生物「オオキンケイギク」の駆除活動を清掃活動と合わせて行った。(川会場)
・海ごみゼロウィーク 2026(日本財団海と日本プロジェクト)の企画として開催し、海ごみについてのレクチャーを行った。

（参加者の声など）

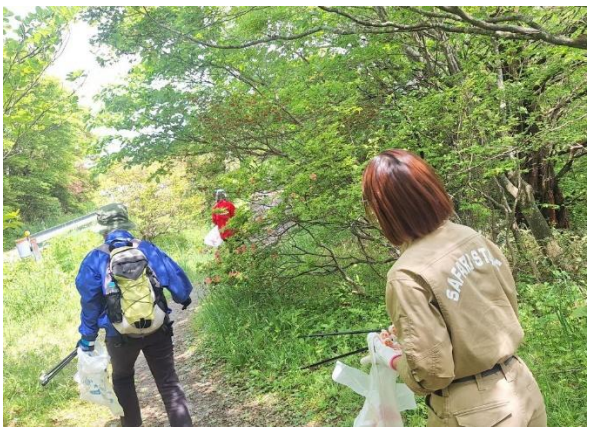
・子供も楽しみながら積極的に植物の駆除活動に参加していた。その様子を見て保護者も喜び、環境保全への関心を高める良い機会となった。
・年々ゴミの量が減少している気がするので、このまま少なくなってほしい。
・清掃活動を行う中で、ポイ捨てをしている人を見かけるなど、一部に利用者マナーの改善が望まれる場面も見受けられた。
・日頃から気を付けていきたいと思った。今後もこのような活動を続けていきたい。

（活動の様子）

＊川会場

＊海会場

＊山会場



「アユの放流会＆みんなの那珂川プロジェクト」

【活動報告】

（活 動 日）　令和８年４月 26 日（日）　１０：３０～１２：００

（活動人数）　２００名（４団体　運営 13 名＋一般参加者 187 名）

※栃木県漁業協同組合連合会、栃木県水産試験場、
明治安田生命保険相互会社矢板営業所、栃木県なかがわ水遊園、一般参加者

（拾った量）　可燃ごみ　45L×８袋、不燃ごみ　45L×４袋

（活動詳細）

なかがわ水遊園のイベントとして「アユの放流会＆みんなの那珂川プロジェクト」を開催した。当プロジェクトでは、那珂川河川敷で 30 分間ごみ拾いを実施した。

参加者を HP（事前）・当日に募集し、事前 85 名・当日 102 名の計 187 名参加いただいた。

また、海ごみゼロウィーク 2026（日本財団海と日本プロジェクト）の企画として開催し、海ごみについてのレクチャーを行った。

清掃活動後、放流用のアユが入ったバケツを１人１杯配布し、参加者は那珂川へアユの放流を行った。

（実施場所）　栃木県なかがわ水遊園周辺の那珂川河川敷

（参加者の声など）

・想像よりもゴミの量が少なく、日頃から綺麗に利用されているのだと感じた。

・清掃活動前のレクチャーでは、海ごみ問題について子どもを含む多くの参加者が把握しており、環境への関心の高まりが感じられた。

・ごみ拾いだけでなく、河川敷で春の花や生き物を観察し、自然に親しみながら活動を楽しむ様子が見られた。

・アユの放流会では、事前レクチャーを踏まえ、川の水をバケツに少しずつ入れて水温を調整し、アユに負担がかからないよう配慮しながら放流する参加者の姿が多く見られた。

（活動の様子）

「第６回みんなの那珂川プロジェクト」

栃木の森里川湖清掃活動等ポータルサイト

【活動報告】

（活 動 日）　令和７年９月21日（日）　１０：００～１２：００

（活動人数）　１３１名

※FIGHT11、TOYOTA SOCIAL fes、栃木県水産試験場、栃木県なかがわ水遊園、大田原市、一般参加者他

（拾った量）　・可燃ごみ　30L×７袋、　不燃ごみ　30L×３袋

・その他(資源、危険、アルミ、スチール、ペットボトル)各 30L×1

（駆 除 量）　※アレチウリ：約 310 kg（45L ごみ袋１枚あたり約５kg×62 袋分）

（活動詳細）　・第６回みんなの那珂川プロジェクト(那珂川清掃活動)として FIGHT11（福島県・茨城県・群馬県・栃木県・山形県鶴岡市の動物園水族館のユニット）や地域の団体等が連携して開催した。

・下野新聞社主催の TOYOTA SOCIAL fes !! Presents ～那珂川クリーンアッププロジェクト～と共催で実施した。

・一般の参加者様にも参加していただいた。

・那珂川とアユについてのレクチャーを開催した。

・特定外来生物「アレチウリ」の駆除活動を清掃活動と合わせて行った。

・清掃活動後、参加者へアユの塩焼きを配布した。

・海ごみゼロウィーク 2025(日本財団海と日本プロジェクト)の企画として開催

（実施場所）　栃木県なかがわ水遊園周辺の那珂川河川敷

（参加者の声）・今回アレチウリを知って、身近にもあることに気が付いた。地域で増えてしまわないようにしたい。

・わざとではなくてもゴミを捨ててしまうことがあるため、気を付けたい。

・アユが秋で死んでしまうことを初めて知った。来年もおいしいアユが育ってほしい。

（活動の様子）

（交流の様子）

栃木の森里川湖清掃活動等ポータルサイト

Plastics Smart

「アユの放流会＆那珂川クリーンアップ大作戦」

【活動報告】

（活 動 日）　令和７年４月27日（日）　１０：００～１２：００

（活動人数）　１９６名　（※運営１０名、一般参加者１８６名）

※栃木県漁業協同組合連合会、栃木県水産試験場、
明治安田生命保険相互会社矢板営業所、栃木県なかがわ水遊園

（拾った量）　・可燃ごみ　　４５L×３袋
・不燃ごみ　　４５L×３袋　　合計　　６袋

（活動詳細）　・なかがわ水遊園のイベントとして、
「アユの放流会＆クリーンアップ大作戦」を開催した。
・参加者をHP(事前)・当日に募集し、事前90名・当日96名　計186名参加いただいた。
・クリーンアップ大作戦では、那珂川河川敷で30分間ごみ拾いを実施した。
・海ごみゼロウィーク2024（日本財団海と日本プロジェクト）の企画として開催し、海ごみについてのレクチャーを行った。
・清掃活動を発信するアプリ「ピリカ」の紹介を掲示した。今回ピリカ使用者の参加はなかったが、会場でQRコードを読み込んでいる参加者は確認された。
・清掃活動後、放流用のアユが入ったバケツを１人１杯配布し、参加者は那珂川へアユの放流を行った。

（実施場所）　栃木県なかがわ水遊園周辺の那珂川河川敷

（参加者の声）・那珂川河川敷の上流方向、下流方向の二手に分かれて清掃活動を行ったことで、ほとんどの参加者がごみを見つけて拾うことができていた。
・３世代で参加し、海ごみの多くは川から海へ流れ出たごみであることや、生き物たちにプラスチックの影響があることを大人の方々が小さな子供たちに教えている様子が見られた。
・ごみ拾いだけでなく河川敷で春の花や生き物を観察して楽しんでいる様も見られた。
・放流前のアユの解説では、アユが１年で死んでしまうことを初めて知る参加者も多く見られた。

栃木の森里川湖清掃活動等ポータルサイト

Plastics Smart

ちぎ

ちぎ
かん
びん
燃えないごみ
燃えるごみ

【活動報告】

（活 動 日）　令和 6(2024)年 10 月 5 日（土）

（活動人数）　16 団体 123 名

（拾った量）　川会場　可燃ごみ：30 kg　不燃ごみ：10 kg

アレチウリ：1170 kg(1 袋あたり 15 kg×78 袋分)

【活動詳細】

・第 4 回みんなの那珂川プロジェクト(那珂川清掃活動)として FIGHT10(ファイトテン(福島県・茨城県・群馬県・栃木県の動物園水族館のユニット))や地域の団体等が連携して開催した。

・下野新聞社主催の TOYOTA SOCIAL fes!!Presents～那珂川クリーンアッププロジェクト～と共催で実施した。

・一般の参加者様にも参加していただいた。

・那珂川とアユについてのレクチャーを開催した。

・特定外来生物「アレチウリ」の駆除活動を清掃活動と合わせて行った。

・清掃活動後、参加者へアユの塩焼きを配布した。

・海ごみゼロウィーク 2024(日本財団海と日本プロジェクト)の企画として開催

【参加団体及び開催場所、開催日程】

川会場：栃木県なかがわ水遊園周辺の那珂川河川敷

10 月 5 日 10：00～12：00

下野新聞社、栃木トヨタ、栃木トヨペット、トヨタカローラ栃木、ネッツトヨタ栃木、電通、白鷗大学、那珂川あゆ街道推進協議会(栃木県那須農業振興事務所、大田原市(農政課)、大田原市観光協会、那珂川町商工会、那珂川北部漁業協同組合、栃木県立馬頭高校、栃木県水産試験場)、宇都宮動物園、栃木県なかがわ水遊園、一般参加者　計 123 名

栃木の森里川湖清掃活動等ポータルサイト

Plastics Smart

【参加者の声】・増水した時の物を流す力が想像以上に感じられたため、清掃活動のやりがいがあった。
・今回アレチウリを知って、自宅付近にもあることに気が付いた。身近な場所で増えてしまわないようにしたい。
・わざとではなくてもゴミを捨ててしまうことがあるため、気を付けたい。
・日頃から気を付けていきたいと思った。
・今後もこのような活動を続けていきたい。
・アユが１年で死んでしまうことを初めて知った。来年もおいしいアユが育ってほしい。

栃木の森里川湖清掃活動等ポータルサイト

Plastics Smart

【活動報告】

（活 動 日）　令和6(2024)年5月25日（土）
令和6(2024)年5月26日（日）
令和6(2024)年6月　1日（土）

（活動人数）　10団体83名

（拾った量）　山会場　可燃ごみ：1袋(45L)、　不燃ごみ：2袋(45L)
川会場　可燃ごみ：1袋(45L)、　不燃ごみ：1袋(5L)
その他：オオキンケイギク：1800株駆除
海会場　可燃ごみ：29袋(45L)、不燃ごみ：11袋(45L)
その他：大型プラスチック製のカゴ・網等

【活動詳細】

・第3回みんなの那珂川プロジェクト(那珂川清掃活動)としてFIGHT10(ファイトテン)(福島県・茨城県・群馬県・栃木県の動物園水族館のユニット)や地域の団体等が連携して那珂川流域3会場(山会場・川会場・海会場)で開催した。
・一般の参加者様にも参加していただいた。(川会場・海会場)
・飼育員によるSDGsのレクチャーを開催した。(海会場)
・特定外来生物「オオキンケイギク」の駆除活動を清掃活動と合わせて行った。(川会場)
・海洋ごみ問題の周知啓発についてのガイドを行った。
・海ごみゼロウィーク2024(日本財団海と日本プロジェクト)の企画として開催(全会場)
・栃木からの森里川湖プラごみゼロ宣言(栃木県環境森林部資源循環推進課の企画)の、「For me 530　project」のPRを行った。

【参加団体及び開催場所・開催時間】

山会場：八幡つつじ園地周辺
6月1日　13:00～14:00
那須どうぶつ王国、那須サファリパーク、群馬サファリパーク、
那須高原ビジターセンター、栃木県なかがわ水遊園　計10名

川会場：栃木県なかがわ水遊園周辺の那珂川河川敷
5月25日　13:00～14:00
宇都宮動物園、那須農業振興事務所、カルビー㈱清原工場有志、
栃木県なかがわ水遊園、一般参加者　計43名

海会場：アクアワールド茨城県大洗水族館周辺の那珂川河口
5月26日13:00～14:30
アクアワールド茨城県大洗水族館、ボランティアスタッフ、
日立市かみね動物園、栃木県なかがわ水遊園、一般参加者　計30名

栃木の森里川湖清掃活動等ポータルサイト

Plastics Smart

（参加者の声）

・様々な場所で開催していて、協力し合っている感じがよかった。
・意外とゴミが少なかった。このまま少なくなってほしい。
・わざとではなくてもゴミを捨ててしまうことがあるため、気を付けたい。
・日頃から気を付けていきたいと思った。
・今後もこのような活動を続けていきたい。

栃木の森里川湖清掃活動等ポータルサイト

Plastics Smart